

脱炭素・環境経営先進企業視察会

このたび、環境保全への認識を高め新たな環境ビジネス事業化への一助としていただくため、下記のとおり視察会を開催いたします。この機会に是非ご参加ください。

- 日程 令和6年7月18日(木) [10:00JR 新倉敷駅集合、16:10JR 新倉敷駅解散]
- 視察先 1. 旭化成(株)水島製造所 [岡山県倉敷市潮通 3-13]
2. JFE スチール(株)西日本製鉄所倉敷地区 [岡山県倉敷市水島川崎通 1]
- 定員 30人 (定員になり次第、締め切ります)
- 対象 広島商工会議所環境・エネルギー委員会委員および
ひろしま地球環境フォーラム会員
- 参加料 3,500円/人 (JR 新倉敷駅までの交通費は各自負担)
※貸切バス代、昼食代、旅行傷害保険代、消費税含む
※7月11日以降のキャンセルは、参加料を負担いただきます。
- スケジュール (予定) ※移動：貸切バス
JR 新倉敷駅 集合 → 旭化成(株)水島製造所 → 昼食
10:00 10:45~11:45
→ JFE スチール(株)西日本製鉄所倉敷地区 → JR 新倉敷駅 解散
13:30~15:30 16:10
- 申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、6月27日(木)までにFAXにてお申し込みください。後日、詳細スケジュールと参加料請求書をお送りします。

【お問い合わせ先】

広島商工会議所 産業・地域振興部 産業振興課 田上 (たがみ)、田中
〒730-8510 広島市中区基町 5-44 TEL (082) 2 2 2 - 6 6 5 1 / FAX (082) 2 2 2 - 6 4 1 1

----- (切り離さないで FAX してください) -----
産業振興課行 [FAX : (082) 2 2 2 - 6 4 1 1]

脱炭素・環境経営先進企業視察会 (7/18) 参加申込書

ふりがな 会社名				
所在地	〒			
TEL/FAX	(TEL)			(FAX)
当日連絡先	(携帯 TEL)			
E-mail (必須)	@ ※ご記入のアドレスに請求書をメールでお送りいたします。			
役職名		ふりがな 氏名	(年齢 7/18 時点) 歳	(性別)

※ ご記入いただいた情報は、旅行傷害保険加入手続きを行うために利用するほか、広島商工会議所からの各種連絡・情報提供を行うために利用いたします。そのほか、参加者の実態調査・分析に利用するほか、会社名・役職名・氏名につきましては、視察先およびひろしま地球環境フォーラム (事務局：広島県) に情報提供いたします。

○視察先概要

旭化成㈱水島製造所

<https://www.asahi-kasei.com/jp/>



生活に欠かせない石油化学製品の基礎化学原料を製造する一大拠点。旭化成グループの石油化学事業における中核生産基地であり、瀬戸内海に面する水島臨海工業地帯の南東に位置し、総面積は東京ドームの約 30 倍の広さに相当する。ナフサ分解から中間原料・誘導品を一貫生産する、わが国で最も効率よくバランスのとれた石油化学コンビナートと言われている。

石油化学で培ってきた技術を脱炭素に応用した「炭素・水素循環技術」の研究開発に取り組んでおり、高純度の CO2 分離回収を実現させるシステムの、2027 年度の事業化を目指している。



JFE スチール㈱西日本製鉄所倉敷地区

<https://www.jfe-steel.co.jp/works/west/>



鉄鉱石を原料に最終製品の生産までを一貫して行う鉄鋼メーカー（高炉メーカー）。瀬戸内海に臨む水島コンビナートに立地しており、東京ドーム 240 個分の広大な敷地で自動車・船・テレビや洗濯機など、様々な工業製品に使用されている鉄を製造している。また、最先端の環境調和型製鉄プロセスの構築や、高機能鋼材の開発を通じて、製造工程はもとより製品においても環境負荷の低減に貢献している。2021 年 5 月には、2050 年カーボンニュートラルの実現を目指した「JFE グループ環境経営ビジョン 2050」を策定。また、石炭の代わりに水素を使用し、CO2 を出さない水素還元製鉄を含む、複数の製鉄技術の開発も進めている。

工場見学では、製鉄所のシンボルとしてそびえる巨大な高炉や、1200℃に加熱された約 10 t の真っ赤な鉄が巨大な圧延機で薄く延ばされていく様子を見学できる。

